

## 小澤清先生を送ることば

英文学科長 松田 潤

小澤清先生は2003年3月をもって札幌大学女子短期大学部英文学科を惜しまれつつ、定年ご退職になられます。

先生は1933年に北海道江別市にお生まれになり、北海道大学文学部英文学科を1955年にご卒業されると、砂川北高校、江別高校、名寄高校と道立高校で通算19年の間英語教諭として中等英語教育にお力を注いでこられました。途中、アメリカはミシガン大学の英語研修所で英語教授法の研修を受けられました。

1974年には札幌大学講師として外国語学部英語学科に赴任されました。1984年には札幌大学女子短期大学部教授に転籍され、以来英文学科長、短期大学部長などを歴任され、29年の長きにわたって本学での英語教育はもちろん、学部運営・行政に多大のご尽力をなされました。

短大英文学科での大きなご功績は多々ございますが、なかでも現在学生に大きな励みとなっている海外での英語研修は、先生が始められたものが今のような形をとるに至ったものです。また、先生はひといいばい新しい教育機器の導入には積極的で、短大部でのパソコンを利用した英語授業、ビデオ編集での教材作成など、AVによる授業はどの先生より早く導入されました。

また、先生は長く実用英語検定試験の札幌大学の実施責任者として、英検の実施にご尽力なされ、札幌地区の責任者としても実用的な英語運用能力を学生に持たせることに大きな功績をはたされております。

卓球部の顧問、さらには北海道学生卓球連盟の会長としてもご尽力され、学生の卒業後のことまでよく面倒を見られ、OB・OG、現役学生からの信頼はたいそうなものであるとお聞きしております。

## 8 小澤清先生を送ることば

これからは大学という場を離れ、新しい環境で先生には最新の AV 機器を駆使して一層の研究活動にお励みいただけますよう、お祈り申し上げて、送別の辞とさせていただきます。